

アビリティの花、咲いています

令和5年6月
アビリティ共生デイ
Vol.46
～機能訓練の現場から～

利用者様の状態やそれぞれの思いから、家庭内でも実施可能な役割を提案し、継続して取り組める作業が定着する様に促しています。

Aさん 脳梗塞、脊椎損傷、右大腿切除、狭心症等の既往歴あり。広告を使ったゴミ入れ作りが定着しています。



自主トレーニング



ゴミ入れ作り

普通に作ると
柔らかくなるんよ



作成したゴミ入れを、職員に特別な贈り物として渡し、そこにやりがいを見つけてくださっています

Bさん 左靭帯損傷、左腱板損傷の既往歴あり。利用当初の立ち上がりは見守り～軽介助でしたが、現在は見守りのみでスムーズに立ち座りが出来るようになってきました。一日の最後に、座布団の片づけが定着しています。



回収して...



運んで...



整える

cさん 軽度脳梗塞の既往歴あり。物忘れからくる不安が強いですが、様々な作業の手際は良く、積極的に集中して行うことができます。



タオルたたみ



縫い物

子供に色々
作ったわね～



花の植え替え



野菜パン作り

調理活動では男性も役割分担して作業して頂き、新たな役割の獲得に繋がります。



おやつ作り



利用者様に合わせた活動の提案をすることで、**意欲や役割の獲得**を図り、在宅生活での役割にも繋がる様にアプローチをしています♪